

集中治療室専従医募集

(初期研修医、専攻医(内科・救急・麻酔科・外科)含む)

■必要資格

1. 専従医：3名。
下記の専門医取得者もしくは取得を希望する医師を優先。
集中治療専門医、麻酔科専門医、救急専門医、内科専門医
2. 研修医：毎月1～2名。
初期研修医、専攻医(内科・救急・麻酔科・外科)。
所属先の病院と相談が必要になります。

■必要スキル

必要なスキルは、集中治療室在職中の内科指導医、循環器専門医、集中治療専門医、救急専門医、麻酔科標榜医を有するスタッフが指導します。

必要なのは、唯一つ、目の前の患者に最適な治療を提供するために多職種協働が行える熱意のある医師です。

■業務内容

集中治療室在室患者の管理業務：現時点ではオープンICUですが、集中治療専従医数が十分となればクローズドICUへ移行予定です。
心臓外科患者は予定手術のみならず積極的に近隣からの緊急患者を受け入れ1～3件/週と豊富な症例があり、超音波が得意な循環器専門医を有する集中治療専従医と共に日中の管理を任せてもらっています。また、循環器疾患や脳外科疾患も多く他病院にない管理業務・研修ができます。救急外来からの敗血症や多発性外傷などの全身管理を要する疾患も少なくなく、関係性が良好な専門科と協働で治療に当たります。

院内のRapid Response Team(RRT)、Medical Emergency Team(MET)の対応医師：一般病棟で状態悪化に主治医が迅速に対応できない際に、ICU看護師と共に対応します。

若手医師の教育：初期研修医のICUローテート研修期間中に重症患者管理を教育します。院内講習会(ICLS、JMECC、人工呼吸器管理、院内版JATECなど)の講師も希望すれば行えます。

■当直・オンコール

当直：0～5回/月

*日勤のみの勤務希望も相談します。特に子育てや介護世代は考慮します。

オンコール：なし

■カンファレンス・勉強会

カンファレンス：早朝の多職種チーム回診、日中の中間回診は毎日実施。毎週開催されている心臓外科、内科、循環器、麻酔科それぞれのカンファレンスに希望すれば参加可能。

勉強会：1回/週 journal club(文献抄読会)

学会参加：所属本学会や地方会への参加と発表を奨励しています

■勤務時間・勤務日数

月変形労働時間制を導入

- ・月平均週40時間勤務
- ・所定労働曜日：月～土曜(午前) 所定労働時間：8：30-17：30
- ・年間休日109日(月平均9.1日)
- ・年次有給休暇入職日に14日付与(専従医)